

# Red Hat Ansible Automation Platform で AWS を自動化

## Red Hat Ansible Automation Platform のビジネス価値

Ansible Automation Platform のユーザーは、以下のようなさまざまな主要分野<sup>1</sup>で大幅な改善を達成しています。

- ▶ 5 年間で 667% の投資対効果
- ▶ IT インフラストラクチャ管理の効率が 30% 向上
- ▶ ネットワーク・インフラストラクチャ管理の効率が 29% 向上
- ▶ 新しいストレージリソースのプロイメントが 75% 迅速化
- ▶ 開発および管理されるアプリケーションが年間 39% 増加
- ▶ IT セキュリティチームの効率が 30% 向上
- ▶ 予定外のダウンタイムが 76% 削減

ハイブリッドクラウド環境の複雑な管理に悩む組織にとっての 1 つのソリューションは、Red Hat<sup>®</sup> Ansible<sup>®</sup> Automation Platform などのエンタープライズ向け自動化プラットフォームであり、これにより、多くの重要な運用上の改善を実現できます。

## ハイブリッドクラウド自動化のメリット

**コスト効率:** 企業は多くの場合、クラウドのスプロール化を避けるのに苦労しています。クラウドのスプロール化は、クラウドコストの肥大化と制御不能につながる可能性があります。これを回避するには、自動化を使用して、未使用のインスタンスやその他の未使用のリソースがアクティブなままにならないようにします。

**運用効率:** 通常エンジニアが担当するインフラストラクチャやリソースの管理タスクを自動化することで、エンジニアが他の領域でのイノベーションと価値創造のために時間を費やせるようにします。

**ガバナンスの向上:** リソースやプロセスがコンプライアンスとセキュリティの要件に沿うようにするために自動化を使用することで、人手を介する必要性を削減します。

## Ansible Automation Platform で AWS を自動化

Ansible Automation Platform の認定コンテンツコレクションの大規模なエコシステムにより、組織は複数のプラットフォームを接続し、既存の手動プロセスを反復可能でスケーラブルなプロセスに変換することができます。これらの自動化されたプロセスは、データセンターからネットワークエッジにあるデバイスに至るまで、Amazon Web Services (AWS) クラウドを含む IT 環境全体に適用されます。

Ansible Automation Platform のワークフロー・テンプレート・ツールと、AWS クラウドの自動化のための検証済みコンテンツの広範なライブラリを使用すると、シンプルなビジュアルデザイナーで複数の Playbook をデジチェーン (数珠つなぎ) することができ、AWS クラウドの主要領域の管理を自動化できます。

表 1. Ansible Automation Platform による AWS の自動化の特長

特長	詳細
Amazon Elastic Compute Cloud (EC2) によるインスタンスのセットアップ	Amazon EC2 インスタンスの作成と管理を自動化し、セキュリティとコンプライアンス基準を満たします。これにより、インフラストラクチャの可視化、クラウド移行、インフラストラクチャ最適化がサポートされます。
Amazon Simple Storage Service (Amazon S3) によるストレージのセットアップ	AWS での Amazon S3 ストレージバケットの管理を自動化します。これにより、クラウド運用、最適化、バックアップがサポートされます。

AWS CloudFormation へのインフラストラクチャおよびリソース統合の管理	自動化ワークフローの一環として、セキュリティとコンプライアンスを含むインフラストラクチャのデプロイ、分類、アクセスを AWS CloudFormation で自動化します。AWS CloudFormation をより詳細なワークフローに統合することで、クラウド運用、DevOps、インフラストラクチャ・オーケストレーションにメリットがもたらされます。
AWS Cloudtrail との統合による可視性の向上とコンプライアンスの確保	ユーザーのアクティビティとアプリケーション・プログラミング・インタフェース (API) の使用状況の追跡、AWS Cloudtrail ログの作成を自動化し、関連する規制へのコンプライアンスを確保します。これにより、エラーの内容を理解し、修復ワークフローをトリガーすることで、可視化と自動トラブルシューティングもサポートされます。
Amazon Virtual Private Cloud (VPC) の管理の自動化	すべてのセキュリティおよびコンプライアンス基準に準拠しながら、Amazon VPC の構成と管理を自動化します。クラウドとオンプレミス上でネットワークを調整し、Amazon VPC にアクセスできるようにします。
統合によるセキュリティとコンプライアンスの自動化	Ansible Automation Platform は、AWS とサードパーティのセキュリティおよびコンプライアンスツールと統合して、組織のクラウドリソースやポリシーがセキュリティ基準やコンプライアンス基準から逸脱しないようにするためのプロセスを実装することができます。

[AWS ガイド](#)を確認して今すぐ始めましょう。または [AWS のドキュメント](#)をご覧ください。

## Ansible Automation Platform サブスクリプションの価値

Ansible Automation Platform は、AWS Marketplace からセルフマネージド型の製品として提供されており、AWS クラウド環境にすぐにデプロイできます。このサービスは Red Hat によってサポートされており、AWS 用の完全な Ansible コレクションを含む完全な Ansible Automation Platform を提供するほか、さまざまな AWS サービスと統合できます。統合の全リストについては、[Ansible on AWS のページ](#)をご覧ください。

**エンタープライズサポート:** Red Hat はこのサービスに対してプレミアムサポートを提供しています。経験豊富なエンジニアからなる Red Hat のネットワークに 24 時間 365 日、無制限にアクセスしていただけます。

**請求の統合:** AWS からの請求が統合されるので、企業は単一の請求書でコストを完全に把握することができます。AWS と既存の支払契約を結んでいる企業は、このサービスのコストの一部をその支払契約に加算できます。

## AWS で Ansible Automation Platform を使い始める

詳細については [Ansible on AWS のページ](#)にアクセスするか、[自習型のラボ](#)をお試しください。また、[AWS で利用できる Red Hat ソリューション](#)の詳細をご覧になり、[AWS Marketplace](#) にアクセスして Ansible Automation Platform サブスクリプションの購入についてご確認ください。

## Red Hat について

Red Hat は、受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティング・サービスをお客様に提供し、複数の環境にわたる標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。



<b>アジア太平洋</b> +65 6490 4200 apac@redhat.com	<b>インドネシア</b> 001 803 440 224	<b>マレーシア</b> 1800 812 678	<b>中国</b> 800 810 2100
<b>オーストラリア</b> 1 800 733 428	<b>日本</b> 03 4590 7472	<b>ニュージーランド</b> 0800 450 503	<b>香港</b> 800 901 222
<b>インド</b> +91 22 3987 8888	<b>韓国</b> 080 708 0880	<b>シンガポール</b> 800 448 1430	<b>台湾</b> 0800 666 052

**f** fb.com/RedHatJapan  
**x** twitter.com/RedHatJapan  
**in** linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com  
#167092

Copyright © 2023 Red Hat, Inc. Red Hat, Red Hat ロゴ、および Ansible は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。